ubeProduct

かくり換気扇® 塗装ブース

取扱説明書

このたびは本製品をご購入いただき、まことにありがとうございます。取扱説明書をよくお読みいただき、製品を正しく安全にお使いください。**使用前に安全上のご注意を必ずお読みください。**取扱説明書は大切に保管してください。

※本製品はＤＩＹ製品です。基本の使い方はございますが、自己責任の元、お客様のご利用環境にあわせ、ひとつの部品として、工夫してお使いいただく製品です。

※一部の部品は３Ｄプリンター製です。製品には凹凸、突起などがございます。取扱いにご注意ください。

⚠ 安全上のご注意 必ずお守りください

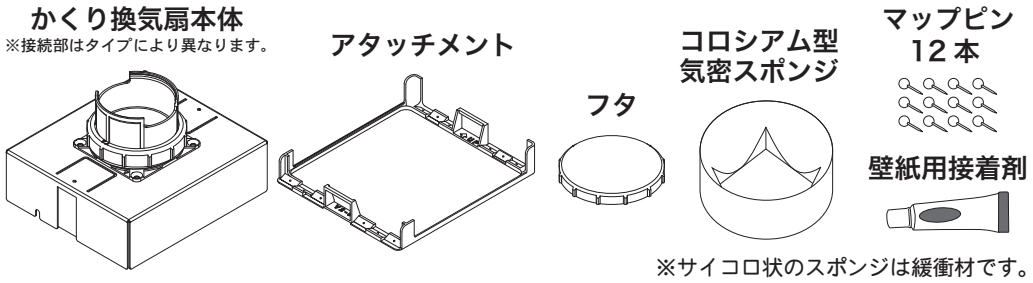
アタッチメントが壁に固定されているか、本体がアタッチメントに固定されているか確認する
落下により、けがをする恐れがあります。

部品は確実に取り付ける
落下により、けがをする恐れがあります。

使用を終了した製品は放置せず撤去する
万が一の場合、落下により、けがをする恐れがあります。

取り付け、お手入れの際は、ゴム手袋を使用する
板金、樹脂部品などの切り口や本体の突起、角などでけがをする恐れがあります。

同梱品 すべて揃っているかご確認下さい



※サイコロ状のスポンジは緩衝材です。

お手入れのしかた

■清掃は定期的に行って下さい。
市販のエアダスターでホコリを吹き飛ばしてください。水拭きする場合は、水を溜めたバケツに中性洗剤を適量入れ、固く絞った雑巾で拭いてください。

■清掃時は落下させないようにご注意下さい。

ご利用上のご注意

■使用後は、家屋全体が換気される 24 時間換気扇を稼働させて下さい。

■窓を開ける通常の換気も適度に行って下さい。

■暴風、暴風雨、風の強い日などに逆風になることがあります。
風が強い日は「かくり換気扇」の使用を中止して、吸気口を閉じて下さい。

■キッチンの換気扇を回す時は「かくり換気扇」の使用を中止するか、吸気を確保してください。
キッチンの換気扇は強力なため、塗装ブースが逆風になる恐れがあります。

■本体の取り付け、取り外しの都度、アタッチメントの固定を確認して下さい。
脱落しないようにアタッチメントが固定されているかご確認ください。

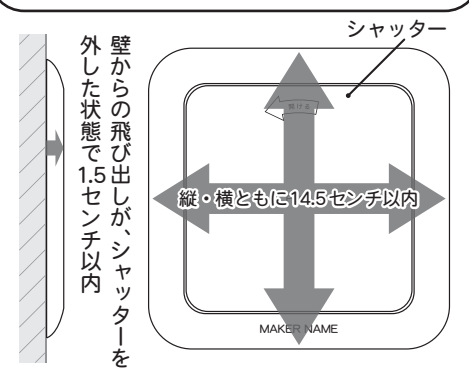
取り付けできる給気口・換気口

■『かくり換気扇』は、24 時間換気扇の吸気口、または換気口に取り付けることができます。24 時間換気扇が取付けられた住宅には、右イラストの操作パネル（デザイン一例）が取り付けられています。

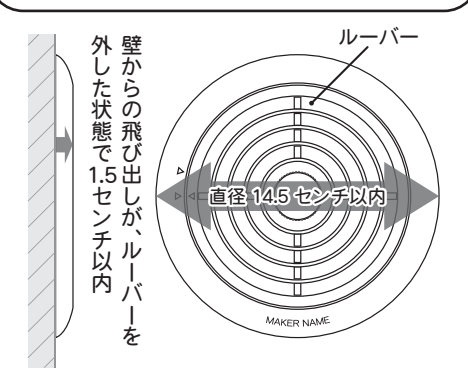
■原則、石膏ボードに施工された給気口に取り付けできます。

■かくり換気扇を、横向きに取り付けることはできません。

プッシュ式（角型）吸気口



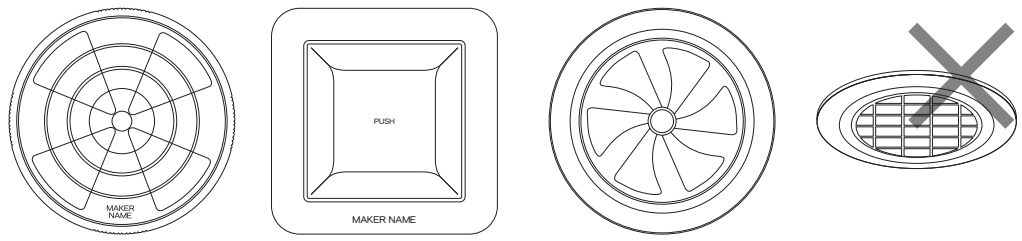
丸型給気口



※ルーバー、シャッター、フィルターが外れる吸気口を推奨。ルーバー、シャッター、フィルターを外して、風の通りに良くしてから塗装ブースを接続してください。
※塗装ブースを使用しない時は、ルーバー、シャッター、フィルターなどを元に戻してください。

ＱＲコードで「かくり換気」が取り付けできる吸気口か判別できる型紙をダウンロードできます。印刷してご利用下さい。使い方は型紙をお読み下さい。ＱＲコードが読みにくい場合は、ズームをかけて、画面にＱＲコードが大きく映るようにしてください

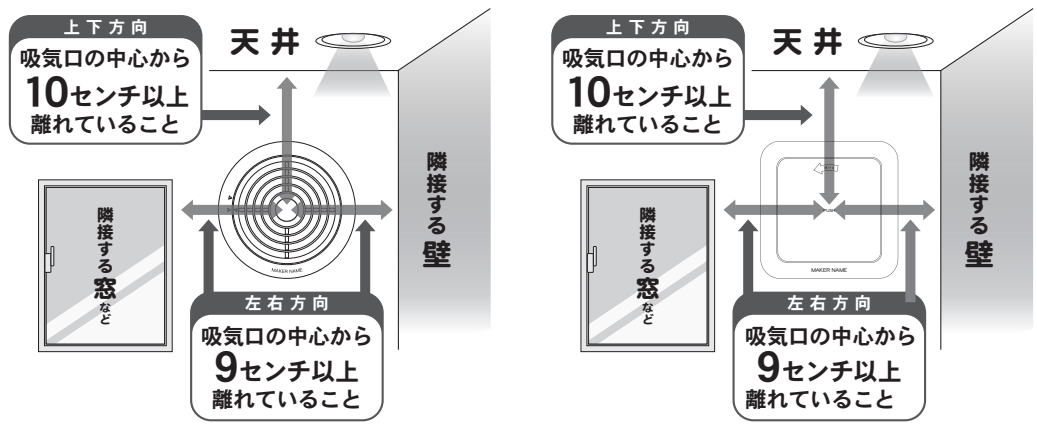
■サイズが適合すれば、ほとんどの吸気口に取り付けできます。



丸型の形状一例　プッシュ式（角型）の形状一例 ※丸型のプッシュ式もあります　金属製の吸気口もあります　天井に設置された吸気口には取り付けはできません。

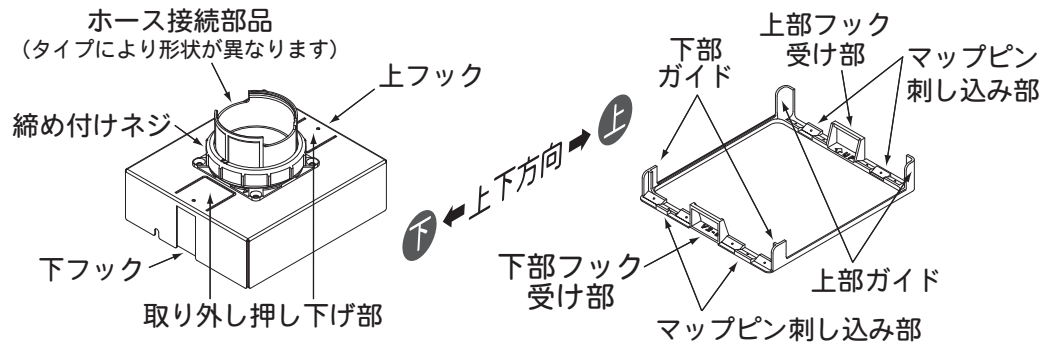
※上記のサイズ内でも、通気部が上に向いている給気口など、一部取り付けできない吸気口があります。

■壁、天井などから、吸気口が一定距離、離れている必要があります。



各部名称

本体は上下左右対象設計です。アタッチメントには上下があります。横向きに取り付けることはできません。



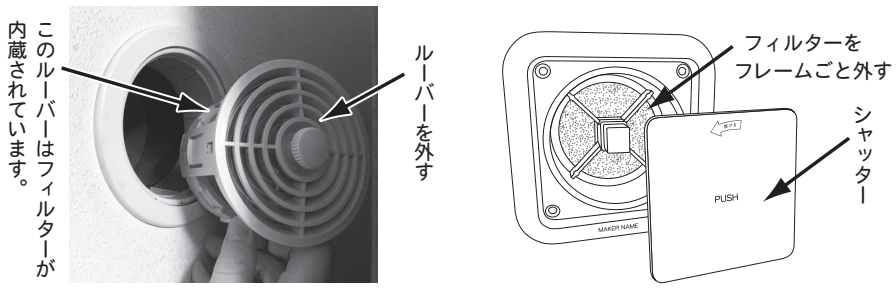
取り付け方

1 吸気口周辺、内部を清掃する

『かくり換気扇』を取り付ける吸気口または換気口と、周辺の壁を清掃してください。
※清掃の際は、手をけがしないように、特に吸気口内部は鋭利な箇所が多いのでお気をつけください

2 吸気口のルーバー、シャッターなどを外す

外し方は、給気口により異なります。不明な場合は吸気口メーカーのホームページをご確認ください。プッシュ式吸気口はシャッターを外して下さい。可能な限り、空気の通りが良くなるようにしてください。塗装ブース使用後は、元に戻してください。

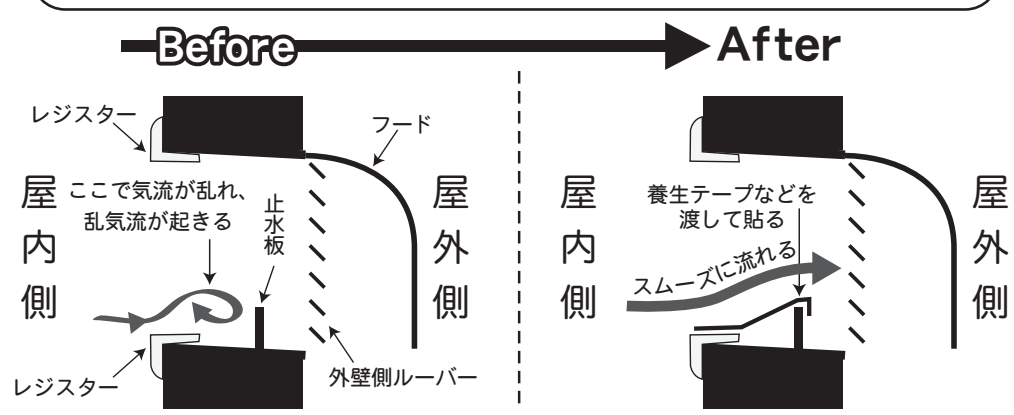


ルーバーを外す　プッシュ式はシャッターを外す

3 吸気口を整流する（参考例）

給気口内部には止水板、屋外側に雨を防ぐルーバーが設置されている場合があります。これから空気の流れを乱し、塗装ブースの吸引力を低下させる恐れがあります。障害物になるようなものは取り外したりして、空気の流れを良くしてください。

養生テープによる止水板の整流の一例、および給気口の断面図



※屋外側フードは、ほとんどの場合で取り外しできません。その場合、フードとルーバーが一体化していることがほとんどです。取り外せない場合は、そのままにして、無理に取り外したりしないでください。
※かくり換気扇を使う時以外は、もとの状態に戻してください。家屋が損傷する恐れがあります。

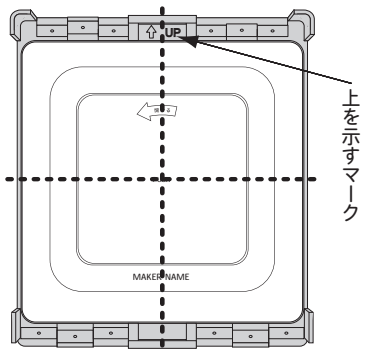
裏面に続きます ➡

4 必要に応じて吸気口などを養生してください

塗料などが付着する場合がありますので、吸気口周辺の壁面、給気口の内壁などをマスキングテープなどで養生してください。

5 アタッチメントを取り付ける

① アタッチメントの上下を確認してください。

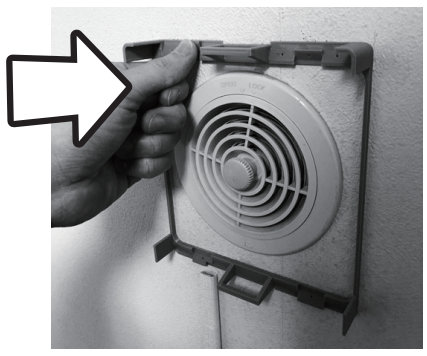


吸気口の中心とアタッチメントの中心が揃うように取付けます。

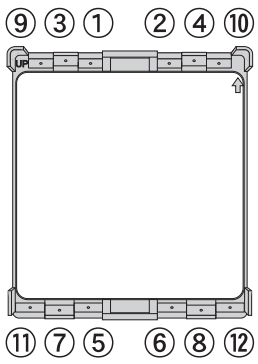
② アタッチメント裏面の上下に、付属の接着剤を塗布してください。

付属の接着剤一本使い切る配分で、線を引くように塗布してください。

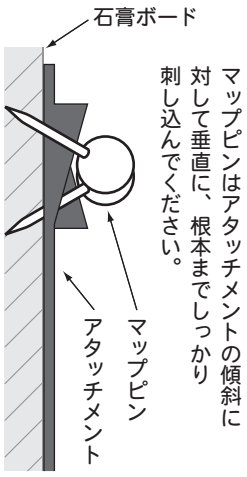
③ 指でアタッチメントを押して裏面全体に接着剤を行き渡らせ、壁紙と密着させます。接着剤が多少はみ出しても構いません。壁に取り付けたら24時間おいて、しっかり乾燥させてください。



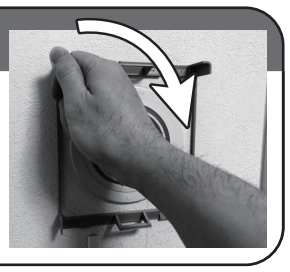
④ 接着剤が乾いたらマップピンをアタッチメントに刺す。



上下にある小さな穴にマップピンを刺し込みます。上記の順番で刺すと安定して取り付けできます。



アタッチメントの取り外し方



はじめにマップピンを抜いてください。次に、アタッチメントの左上ガイドを持ち、右斜め下手前に角をゆっくり持ち上げればキレイに接着剤が剥がれ、取り外せます。壁紙に残った接着剤は、指で擦り落とせばキレイに除去することができます。
(※壁紙によっては、壁紙が傷むことがあります)

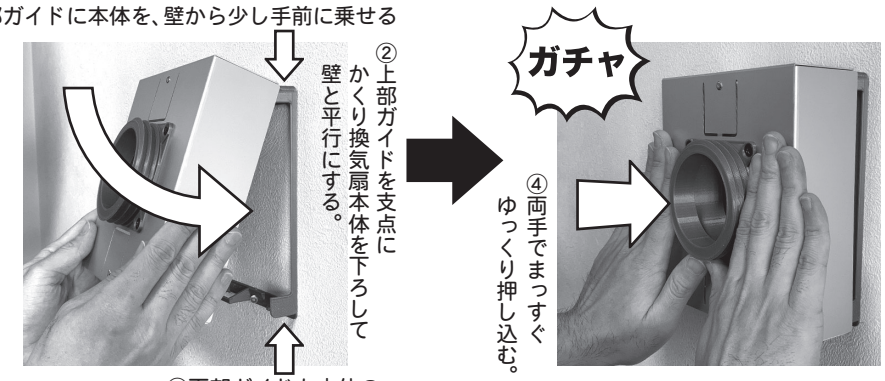
6 アタッチメントにかくり換気扇本体を接続する

ミスターホビー、タミヤ共通

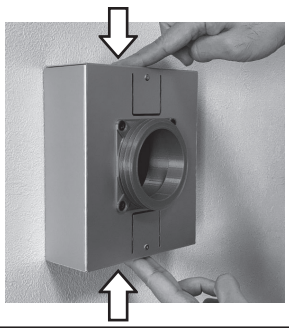
※以下に示すのは、基本の取り付け方で、塗装ブースの利用環境にあわせて取り付け方を(自己流に)変えていただいても構いません。かくり換気扇は上下にあるフックをアタッチメントにひっかける構造です。この構造を把握して頂き、ご自身にあった取り付け方をご採用ください。

※本体および、排気ホースを接続する際にお気をつけ頂きたいことは、アタッチメントに無理な荷重をかけないことです。アタッチメントは接着剤でしっかり固定されますが、無理な荷重をかけると脱落する恐れがあります。

① 本体に、コロシアム型・気密スポンジを取り付け、下記の手順でアタッチメントのガイドに本体の内側を添わせ、ガチャと音がするまで押し込んでください。



② 上下にあるフックを、指で上下挟むようにして押し、本体のフックがアタッチメントのフック受け部にしっかり引っかかっていることを確認してください。引っかかりが弱いと脱落する恐れがありますので、ご注意ください。



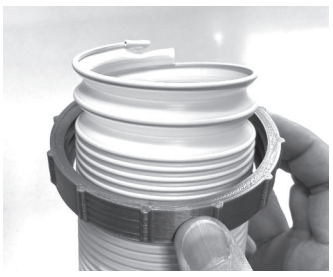
参考動画 (YouTube)

『かくり換気扇・塗装ブース』を紹介する YouTube 動画がございます。本製品の使用にあたっての吸気の確保の仕方、取り付け方などを紹介しています。ぜひご覧ください。ＱＲコードが読みにくい場合は、ズームをかけて、画面にＱＲコードが大きく映るようにしてください。

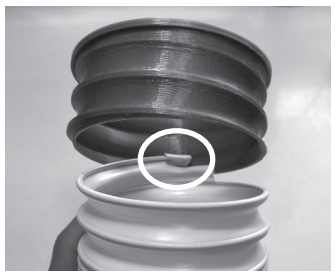
7 ホース接続部とホースの接続方法

ミスターホビーのホースの接続方法

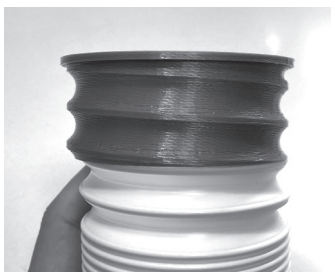
①ホースのジャバラを先端までしっかり伸ばす。



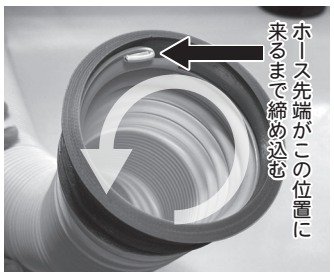
②締め付けネジの向きに注意してホースに通す。



③ホース接続部品の谷にホースの先端を引っかける。



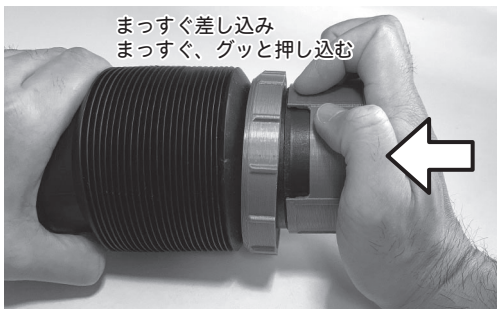
④接続部品を手前に倒し、ホースに乗せる。



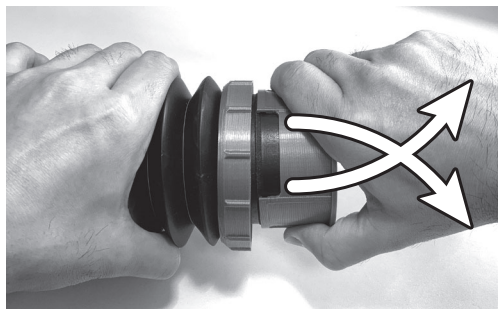
⑤上から見て反時計回りで締め込む。

※ホース接続部品からとびださせない。

タミヤのホースの接続方法



①締め付けネジを先にホースに通し、まっすぐ差し込み、まっすぐ押し込む。



※矢印の方向に、小刻みに動かしながら引き抜いてください。

※タミヤホースは原則取り外しできない製品仕様になっております。上記の説明の通り、取り外すことはできますが、ある程度の力をかける必要があります。また破損する恐れがありますのでご注意ください。

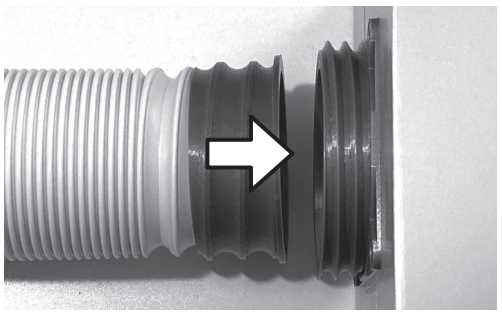
8 かくり換気扇とホースの接続

※ホースの取り付け、取り外しの際は本体をしっかり押さえ、片方の手でネジを操作してください。

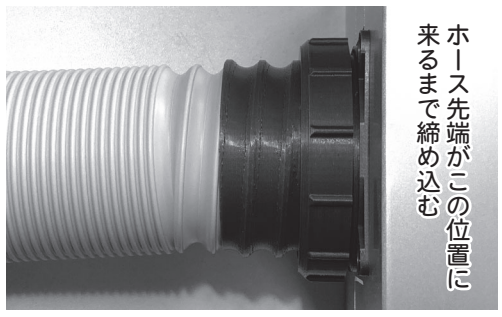
※ホース接続部を、かくり換気扇本体にまっすぐ、ネジの中央にあててください。そうしないとネジが合わず、締め込みできません。

※ネジは手で軽く回し、止まったところから軽く締めるだけで十分です。強く締めすぎると緩めることができない、または破損する恐れがあります。

※ネジを緩める時は、片方ので手で、本体をしっかり押さえてください。



①ホース接続部を、相手の中心に、まっすぐあてる。



②締め付けネジを時計回りで締め込む。

※使用後は、ホースを外し付属のフタを閉めてください。

9 塗装ブースの吸引を確認する。

他の部屋の吸気口や窓を開けるなどして、必ず吸気を確保してください

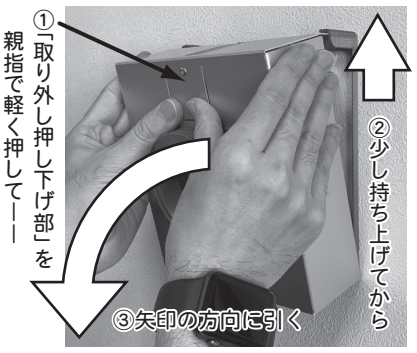
吸引していることを確認してから塗装ブースをお使いください。吸気が悪い場合は、吸気が確保されているか確認、ホースの取り回しなどを再検討してください。

本体の取り外し方

本取扱説明書の「各部名称」で「取り外し押し下げ部」をご確認ください。

下から取り外す場合

上から取り外す場合



本体を両手で持ち、親指で「取り外し押し下げ部」を軽く押して、矢印の方向に動かしてください。
外れにくい場合は、本体を上下に小刻みに動かしながら引いてください。
※取り外し押し下げ部を強く押し過ぎると、本体が変形、破損する恐れがあります。